



「する・みる・支える・知る」スポーツ教育

東京 2020 パラリンピック車いすバスケットボール

日本代表 豊島英氏を講師に迎えた

「講話」と「車いすバスケットボール体験」を行います



ターゲット 4.1

2025年2月14日

郡山市文化スポーツ部

スポーツ振興課

課長 渡辺 正樹

TEL：924-3448

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を、金透小学校で行います。

今回は、東京 2020 パラリンピック車いすバスケットボール日本代表の豊島英氏を講師にお招きして、「講話」と「車いすバスケットボール」の体験授業を行います。

- 1 日 時 2月18日(火) 午前10時35分～午後0時10分
- 2 会 場 金透小学校 体育館(郡山市堂前町5-21)
- 3 内 容 講話 (午前10時35分～午前11時20分)
車いすバスケットボール (午前11時25分～午後0時10分)
- 4 参加者 6年児童 29名
- 5 講 師 豊島 英(とよしま あきら)氏

[プロフィール]

- 1989年 福島県いわき市生まれ
- 主な成績(車いすバスケットボール日本代表)
2012年 ロンドンパラリンピック 9位
2016年 リオデジャネイロパラリンピック 9位
2021年 東京2020パラリンピック 銀メダル



<「する・みる・支える・知る」スポーツ教育>

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校を対象に講師派遣を予定しており、今回はその第16回目となります。